

かたん2ウェイ

だっこ & おんぶ

取扱説明書

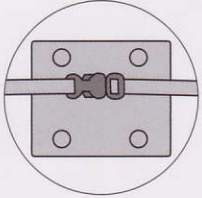
ご使用になる前に本書をよくお読みのうえ正しくお使いください。
また、**取扱説明書は必ず保管してください。**
本品を他の方にお譲りになるときには、必ず取扱説明書もあわせてお渡してください。

材料・部材は充分に選別しておりますが、主なる素材が繊維であるため、使用頻度にもよりますがお使い始めてから約3年を耐用年数とお考えください。

●各部名称

ブリッジベルト

赤ちゃんのからだをしっかりとガードし、安心です。

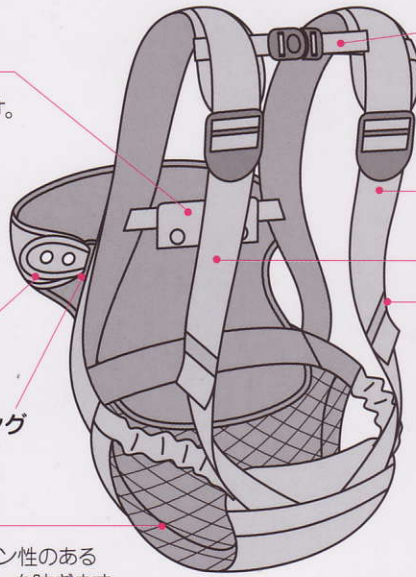


スリーピングサポート

おねむの時の赤ちゃんの頭の揺れをやさしく守ります。収納することも出来ます。

快適メッシュ

通気性とクッション性のある快適メッシュでムレを防ぎます。

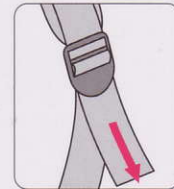


肩ズレ防止ベルト

肩ベルトのズレを防止して安定させます。幅調節、高さ調節ができます。

肩ベルト

肩ベルトの調節



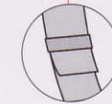
短くする場合

余っている側のベルトを矢印の方向にひっぱります。



長くする場合

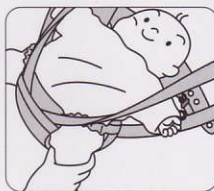
余っている側のベルトを矢印の方向におくります。



ベルトの余りをゴムを通してとめておきます。

ご使用方法

1 お子さまへの取り付け (だっこ、おんぶ共通) ブリッジベルト、肩ズレ防止ベルトのバックルと、スリーピングサポートのホックはあらかじめはずしておきます。



お子さまを寝かせて、足をそれぞれ左右の足ぐりに通します。**肩ベルトの長さを長めにしておきます。**

肩ベルトの調節

をお読みください。



肩ベルトとスリーピングサポートの間にお子さまの腕を通してスリーピングサポートを左右それぞれのDリングに通してホックでとめます。

スリーピングサポートのご使用方法をお読みください。

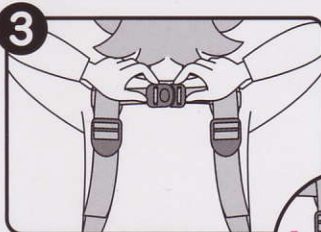


ブリッジベルトをバックルでとめカパーします。

だっこ



2 お子さまを抱きあげ肩ベルトを肩にかけます。



3 肩ズレ防止ベルトのバックルを使用者の背中側でとめます。

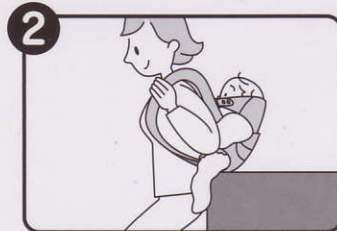


4 肩ベルトの端を引いて左右の長さを調節します。

肩ベルトの調節

をお読みください。お子さまを必ず手で支えてください。

おんぶ



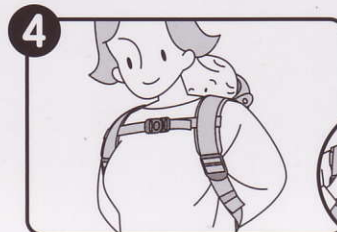
2 使用者は低い姿勢になり、左右の肩ベルトに腕を通します。



3 お子さまと使用者が密着するように、肩ベルトの端を引いて左右の長さを調節します。

肩ベルトの調節

をお読みください。



4 肩ズレ防止ベルトのバックルを使用者の胸側でとめます。

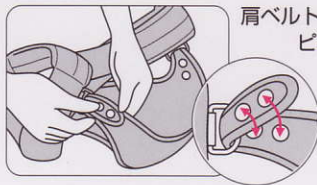
はずし方

装着するときの手順を逆にして行います。はずすときも、他の人に介添えしていただくと、より安全です。

スリーピングサポートのご使用方法

お子さまがおねむの時など状況に合わせてお使いください。

※スリーピングサポートの対象月齢は15ヵ月頃までです。



肩ベルトのDリングにスリーピングサポートを通し、フックをとめます。

必ず2ヵ所とめてください。

ご使用にならない時は



スリーピングサポートを収納します。

安全にお使いいただくために。

ご使用いただけるお子さまの月齢は、首がすわってから（4ヵ月頃）～24ヵ月（体重約13kg）まで

警告

誤った取り扱いをすると、使用者が死亡または重傷を負う可能性がある内容を示します。

- 使用前に必ず取扱説明書をよくお読みの上、正しくお使いください。
- 首のすわらないお子さまには絶対に使用しないでください。
- ブリッジベルト、肩ズレ防止ベルトは必ず装着して使用してください。
- バックルが確実にとまっていることを確認してください。
- 使用中に走ったり、跳んだり、45°以上の前かがみや横曲げなどの無理な姿勢はしないでください。
- お子さまがそり返ったり、動いて安定しない場合は使用を中止してください。
- お子さまの乗せおろしは、安全な場所で腰をひくくした姿勢で行ってください。他の人に介添えいただくとより安全です。

注意

誤った取り扱いをすると、使用者が傷を負ったり、物的障害が想定される内容を示します。

- 授乳後30分間位は使用しないでください。（おなかを圧迫することがあるからです。）
- 連続2時間以上の使用はしないでください。（体調を損なうおそれがあります。）
- 使用中に、お子さまの気道をふさぐことがないなど、状態に注意してください。
- 「だっこ」時は、使用者の視界を妨げられたり、足元が見えにくくなりますので歩行時には注意してください。
- ベルト先端の返し縫い部は、ほどこたり切り落としたりして使用しないでください。
- 使用前には、やぶれ、ほつれ、傷、またはバックルなどが破損していないか確認してください。破損している場合は使用を中止してください。
- バックルの開口部にお子さまの手指をいれないように注意してください。製品を使用しないときも、バックルが開口していないよう、はめ込んでおいてください。
- 汗や水で湿った状態で強い摩擦をうけると、他に移染するおそれがあります。

お手入れ方法

- ・洗濯は水またはぬるま湯で手洗いし、手で弱く絞って陰干ししてください。
- ・軽い汚れの場合は、濡らせた布でたたいて落としてください。
- ・素材および洗濯表示については、製品に縫い付けのラベルをご参照ください。

洗濯についてのご注意

- ・色落ちする場合がありますので、他の洗濯物とは別に洗ってください。つけ置き洗いも避けてください。
- ・漂白剤、蛍光剤入りの洗剤は使用しないでください。
- ・洗濯機、脱水機、乾燥機の使用はしないでください。バックルなどの破損につながるおそれがあります。

- ・SGマークは、(財)製品安全協会が定める子守帯の認定基準に合格した製品に与えられるマークです。
- ・製品の欠陥によって、けがなどの人身事故が発生した場合は、(財)製品安全協会がその損害賠償措置をいたします。但しご購入日より3年間です。